

令和2年度(2020年度)

熊本市市民公益活動支援基金 助成申請・審査について

冠基金：公益社団法人熊本法人会ファンド、東京エレクトロン九州・マッチングギフト

1 助成内容

◆スタートアップ助成

助成対象	助成率	助成総額
・ 令和2年4月1日現在で、設立3年未満の団体が実施する事業（平成29年4月2日以降設立の団体） ・ 同一団体に対して助成できる年度は、1ヶ年度まで	10万円を上限に事業費の10割	50万円

◆ステップアップ助成

助成対象	助成率	助成総額
・ 様々な分野における市民公益活動 ・ 同一団体に対して継続して助成できる年度は、3ヶ年度まで	25万円を上限に事業費の2/3まで	150万円

※ 上記の助成総額は、予定額のため変更する場合があります。

※ 申請できる助成事業は、上記いずれかの1事業までとします。

2 助成対象事業

別添「令和2年度(2020年度)熊本市市民公益活動支援基金 助成事業のご案内」をご確認ください。

3 申請期間

令和元年(2019年)11月15日(金)から令和元年(2019年)12月14日(土)まで

※ただし、第2木曜日(12/12)を除くものとします。

4 受付時間

午前9時から午後7時まで

※ただし、最終日12月14日(土)は、午後5時までとします。

5 審査について

(1) 審査基準

項目	説明	配点
市民ニーズ適合性	市民の多様なニーズ（需要・要望）を捉え、それらに対応した内容となっている。	10
事業計画性	事業目的を達成するための手段や方法が適切であり、合理的に事業を実施することができる。	10
公益性	不特定多数の方への利益増進に寄与するなど、公益的な効果が見込める。	10
発展性	事業の持続性や事業効果が広く波及する見込みがあり、事業の拡大や改善等を行いながら発展していく可能性がある。	10
まちづくりへのビジョン	本市に対する愛着と「事業を通じてどのような熊本市にしていきたいか」というビジョンを持った、よりよい熊本市づくりを目指す取り組みである。	10

(2) 留意事項

次の基準点を満たさない事業は不採択とし、審査の結果が同点の場合は、「まちづくりへのビジョン」の合計点が高い事業を選定するものとします。

- スタートアップ助成事業 満点の50%以上（50点×7人×50%=175点）
- ステップアップ助成事業 満点の50%以上（50点×7人×50%=175点）

6 選考について

熊本市市民公益活動支援基金運営委員会（以下「運営委員会」という。）が行った審査結果に基づいて、熊本市が助成決定します。

(1) スタートアップ助成

申請書類に対して、冠寄附者の意見評価(※)を参考に、運営委員会による審査を行います。

(2) ステップアップ助成

申請書類及び公開プレゼンテーションに対して、冠寄附者の意見評価(※)を参考に、運営委員会による審査を行います。公開プレゼンテーション審査は、令和2年（2020年）2月10日（月）に開催予定です。（日時等が確定し次第、申請団体に通知します。）

※熊本市市民公益活動支援助成申請書（様式第8号）の「5 事業計画書」に対して、冠寄附者から意見評価をいただきます。意見評価は、公平性に配慮して団体情報を伏せて行い、運営委員会による審査の参考資料とします。（冠寄附者が採択に関わるものではありません。）

7 申請方法

次の書類をあいぽーと窓口に提出してください。(郵送、メール、FAX等は不可)

- (1) 熊本市市民公益活動支援助成申請書(様式第8号)
- (2) 役員等名簿及び照会承諾書(様式第3号)
- (3) 人件費、報償費、旅費等を定める給与規定等

※申請書類は、下記ホームページ及び熊本市市民活動支援センター・あいぽーとで配布いたします。

《あいぽーとホームページ》

http://www.kumamoto-aiport.com/kumamoto_wakuwaku/

8 審査結果

申請団体に対して令和2年(2020年)3月上旬までに採択結果を通知し、令和2年(2020年)4月1日以降に助成決定団体をあいぽーとホームページに掲載します。なお、採否の理由に関する問い合わせは、受付いたしません。

9 その他

- (1) 公正性、透明性を高めるため、助成金交付申請書や実績報告書等の提出書類及び助成事業の内容、成果等は公開させていただきます。
- (2) 助成決定団体は、助成事業報告会に出席していただくほかに、交流会への出席やあいぽーと情報誌等への取材協力をいただくことがあります。
- (3) 事業実施にあたり、助成事業で作成したパンフレット、ポスター等の成果物や団体のホームページには、当基金並びに冠基金からの助成を受けていることを掲載してください。

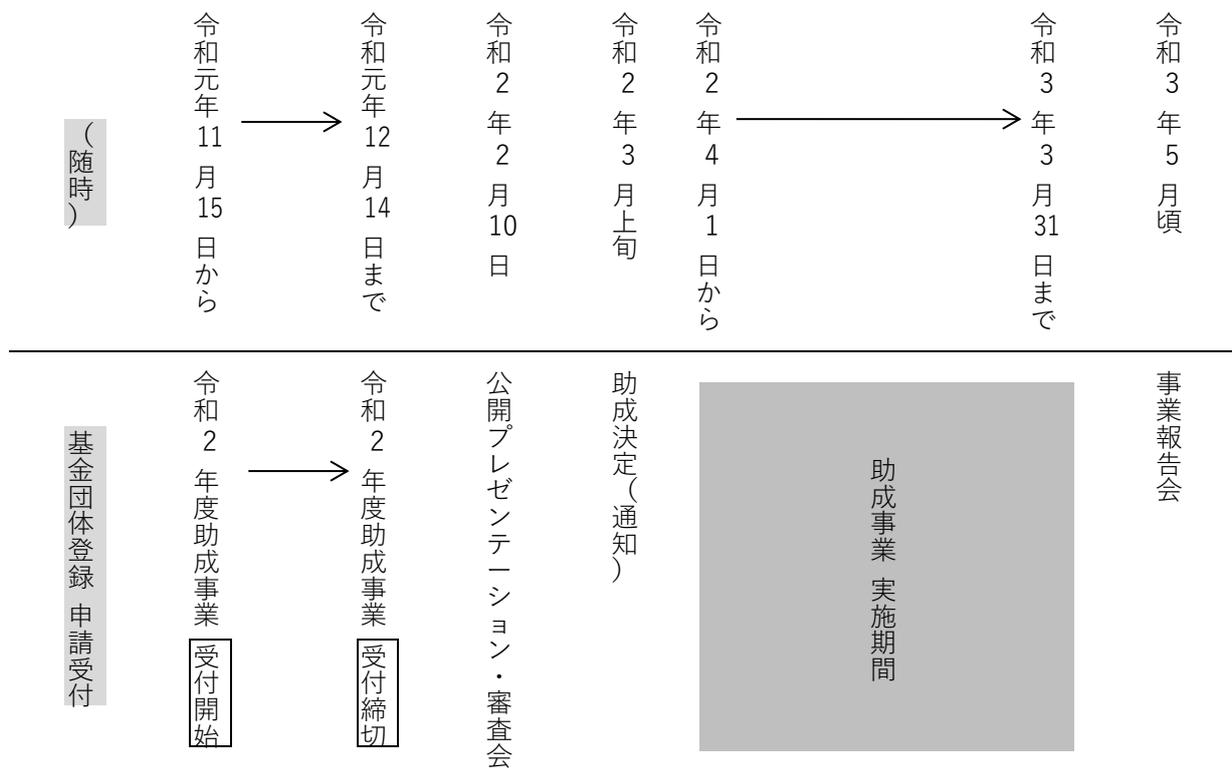
【記載例】複数の指名を受けた場合

“この事業は、くまもと・わくわく基金「公益社団法人 熊本法人会ファンド」、「東京エレクトロン九州・マッチングギフト」助成事業として実施しています。”

10 個人情報の取り扱いについて

収集した個人情報の利用及び管理は「熊本市個人情報保護条例」に基づいて適正に取り扱います。

11 令和2年度（2020年度）助成事業のながれ



12 実績報告と精算手続きについて

- (1) 助成事業が完了した団体は、実績報告書（様式第15号）、事業収支決算書（様式第16号）、事業領収証等の経費の支出を証する書類及びその写し並びに事業の成果を証する書類等を添えて（以下「実績報告書等」という。）、**事業終了後2週間以内**に提出してください。



実績報告書等の最終提出期限は、令和3年（2021）3月31日です。「**事業終了後2週間以内**」と「**令和3年（2021年）3月31日**」のいずれか早い方までに提出してください。

- (2) 助成金の支払いは、原則として事業終了後となります。助成事業の性質上、年度途中で助成金を交付することが適切と認めるときは、一括又は分割して概算額を交付することができます。
- (3) 助成金の交付決定後、交付対象の経費の内容等を変更または中止しようとするときは 変更等申請書（様式第13号）を提出してください。
- (4) 助成事業に係る収入・支出を明らかにした帳簿やその証拠書類（領収書など）はいつでも見られるように整理しておいてください。また、その帳簿・証拠書類は、助成金の交付に係る会計年度終了後、5年間保管してください。
- (5) 事業終了後、事業の実施状況及び経理状況について、団体の事務所等において、実地調査をする場合があります。

13 助成金の交付取り消しと返還

次のいずれかに該当すると認められるときは、交付を取り消し、返還をしていただく場合がありますので、ご注意ください。

- (1) 不正な手段によって助成を受けたとき
- (2) 助成決定事業以外の経費に流用したとき
- (3) 交付した助成金に余剰金が生じたとき
- (4) 助成事業を変更、中止又は廃止したとき、若しくは、助成事業が予定期間内に完了しないとき
- (5) 助成対象事業が熊本市の他の助成等を受けていたことが判明したとき
- (6) 助成対象事業が熊本市以外の助成等を受けていて、その合計金額が助成対象事業経費を超えていることが判明したとき
- (7) その他、熊本市が定める要綱に違反した場合

14 冠寄附者のご紹介

公益社団法人 熊本法人会 様

よき経営者をめざすもの団体

 公益社団法人 熊本法人会

『公益社団法人 熊本法人会ファンド』

この基金は、熊本地震において熊本法人会様宛に全国にある法人会様からいただいた義援金の一部を社会貢献事業として活用してもらいたいとの想いで、市民公益活動を応援するくまもと・わくわく基金に賛同いただいたことで設置されました。

企業概要

同法人は、「税のオピニオンリーダー」として企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し国と社会の繁栄に貢献されている経営者の団体です。主幹事業は、税の啓発活動・税知識の普及・税の提言事業のほか、経営に役立つ実務セミナー、コンサート、献血活動や美化活動、小・中学校への書籍の寄贈、スポーツ支援といった社会貢献事業を不特定多数の皆さまを対象に取り組まれています。

社会貢献

次代を担う児童・生徒に対する健全育成の増進を図り、地域社会の健全な発展に資することを目的とした学校への書籍寄贈や、地域社会に貢献することを目的とした県庁銀杏並木ライトアップコンサート、福祉施設慰問コンサートなどを実施されています。

また、スポーツの分野では、熊本城マラソンでのランナーへのスポーツドリンク提供、スペシャルオリンピックでのボランティア活動のほか、サッカー教室やスポーツチャンバラ選手権大会などのスポーツ支援に取り組んでおられます。

冠基金のご紹介

いただいた寄附金 400 万円は、冠基金『公益社団法人 熊本法人会ファンド』として平成 31 年度（2019 年度）から令和 4 年度（2022 年度）までにわたって、スタートアップ助成及びステップアップ助成に活用させていただきます。

『東京エレクトロン九州・マッチングギフト』

この基金は、同社の「地域における社会的課題の解決に積極的に取り組むNPO等を支援することにより、健全で豊かな地域社会の実現に貢献することを目的とする」というNPO等支援事業に対する想いから設立されています。

企業概要

同社は、1991年に東京エレクトロン九州株式会社として独立され、付加価値の高い製品をいち早く開発し、また、高品質・低コストの製品を供給することで、高い収益を生み、次世代装置開発への投資を積極的に行ってこられました。

「最先端の技術と確かなサービスで、夢のある社会の発展に貢献します」という基本理念を基に、今後も大きく発展するエレクトロニクス産業という市場のなかで、「人」、「技術」、「社会とのつながり」を大事にされながら、成長と新分野への挑戦を続けられており、それと同時に、地球環境保全活動、地域社会への貢献に尽力されています。

社会貢献

東京エレクトロングループの環境に対する考え方や方向性に基づき、ISO14001に基づく環境マネジメントシステムの運営、水資源涵養のための植樹等の環境活動や、熊本城マラソン、「青少年のための科学の祭典」等の地域イベントへの協賛など、様々な社会貢献活動を実施されています。

また、2009年度より行っておられる、従業員からの募金や会社の拠出金をあわせたマッチングギフト寄附の中から、熊本市市民公益活動支援基金にご寄附いただき、当冠基金の設置に至っております。

冠基金のご紹介

いただいた寄附金100万円は、冠基金『東京エレクトロン九州・マッチングギフト』としてスタートアップ助成及びステップアップ助成に活用させていただきます。

15 寄附者のご紹介

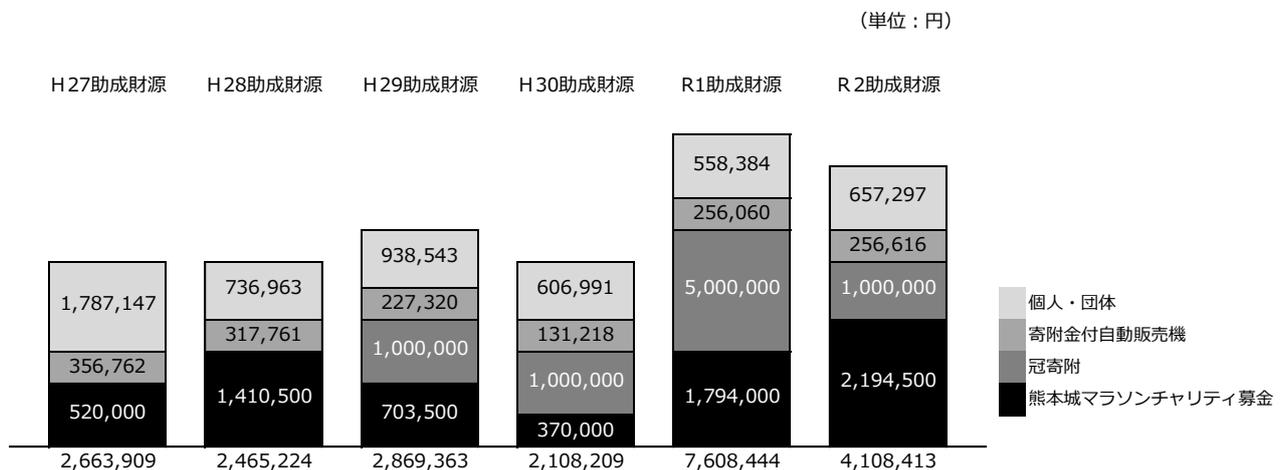
【事業者・団体】

E クリーン 様	株式会社 パースト24 様
NPO 法人 スポレク・エイト 様	熊本新明産業 株式会社 様
柏ヴォアモレス合唱団 様	白鷹 様
株式会社 オークス熊本 様	タイル食堂 様
株式会社 お菓子の香梅 様	東京エレクトロン九州 株式会社 様
株式会社 熊本シティエフエム 様	有限会社 石翔 様
株式会社 熊本市リサイクル事業センター 様	有限会社 オー・エス収集センター 様
株式会社 サンワイテック 様	

【個人】

赤峰 律子 様	木村 彰 様	田中 美香 様	林 紘太郎 様
有江 寛隆 様	桑野 恭輔 様	田上 晶恵 様	原田 靖士 様
伊形 治美 様	桑原 裕子 様	塚本 眞彦 様	東 広大 様
岩元 瑞紀 様	桑原 芳文 様	土黒 功司 様	古庄 美奈子 様
上村 鈴治 様	高智穂 さくら 様	土屋 裕樹 様	堀田 優里 様
浦田 憲治 様	嶋村 亜美 様	土井 和子 様	松江 慎太郎 様
江頭 陽子 様	下田 隆文 様	徳山 理恵 様	松岡 由佳 様
衛藤 真 様	白石 直子 様	中尾 紗綾 様	松本 富士男 様
太田 康文 様	杉本 幸生 様	中川 奈穂子 様	三浦 幸博 様
太田黒 涼 様	杉山 泰司 様	長生 修 様	水野 直樹 様
大沼 健太郎 様	瀬井 健人 様	長峰 寛子 様	村上 清明 様
小川 延宏 様	高橋 知恵美 様	中村 隆明 様	安田 征司 様
小山 剛司 様	竹田 逸夫 様	永山 國博 様	吉武 一壽 様
垣原 貴子 様	竹田 靖宏 様	野口 信太郎 様	吉野 りつ子 様
河野 光彦 様	田尻 俊治 様	野口 昭二 様	吉村 俊久 様
喜佐田 充仲 様	田中 宏 様	濱田 孝子 様	

参考：これまでの寄附額



16 社会貢献型自動販売機の設置事業者のご紹介

設置事業者名 (敬称略)	設置台数
株式会社 パースト24	24台
有限会社 石翔	1台
株式会社 オークス熊本	2台
有限会社 オー・エス収集センター	2台
熊本新明産業株式会社	3台
熊本市リサイクル事業センター	5台
株式会社 お菓子の香梅	1台
株式会社 熊本シティエフエム	1台
NPO法人 スポレク・エイト	3台

17 寄附金付自動販売機の提供事業者のご紹介

提供事業者名 (敬称略)
コカ・コーラボトラーズジャパン 株式会社
サントリービバレッジサービス 株式会社
FV ジャパン 株式会社
株式会社 伊藤園

※提供事業者とは、くまもと・わくわく基金に賛同し、寄附金付自動販売機の設置や寄附額の報告、寄附金の支払等の事務の代行にご協力をいただいている事業者です。

【お問い合わせ・申請書類提出先】

熊本市市民活動支援センター・あいぽーと

住所 〒862-0971 熊本市中央区大江5丁目1-1

電話 096-366-0168

FAX 096-366-8830

あいぽーと
ホームページ

